

担当教員授業題目	生物科学野外実習 I (静岡大学)			担当教員	増澤 武弘
英文授業名	Exercise in Field Biology			副担当教員	徳岡 徹
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	集中
授業形態	実習	備考			
<p>(1)授業のねらい  野外での生物の生き方を学ぶ。(キーワード：富士山、伊豆半島、照葉樹林、亜高山帯、高山植物、ブナ林、海岸植物)</p> <p>(2)授業の概要  静岡大学周辺には、深海から高山まで様々な自然現象が存在している。この実習は、できるだけ多くの自然環境に触れ、多様な生物の生活を観察・記録し、環境と生物との関係をより深く理解することを目的としている。フィールドは、主として富士山と伊豆半島天城山を対象とする。実習施設として理学部附属の天城 湯ヶ島フィールドセミナーハウスを利用する。セミナーハウスでは植物分類学実習として、採取・標本の作成を行う。また、植物の形態を詳しく知るため、顕微鏡を用いた実験も行う。</p> <p>(3)授業計画  1. ガイダンス  2. 富士山の山地林 (スギ・ヒノキ林、照葉樹林)  3. 富士山の夏緑林 (ブナ林、カエデ林)  4. 富士山の亜高山帯林 (シラビソ林、コメツガ林)</p>				<p>5. 富士山の高山植物群落 6. 天城山の照葉樹林  7. 天城山のブナ林  8. 伊豆半島の温暖帯林  9. 中伊豆地域の帰化植物  10. 伊豆半島の海岸植生 (ビャクシン林)  11. 沼津の千本松原</p> <p>(4)成績評価の方法  出席とレポートによる</p> <p>(5)履修上の注意  植物系統分類学、生態学などの授業を受けていることが望ましい。</p> <p>(6)質問、相談への対応  事前・事後の質問・相談は電子メールで受け付ける。  アドレス ; sttokuo@ipc.shizuoka.ac.jp (徳岡)</p>	
【教科書】テキストあり (配布)					
【参考書】各種植物図鑑					